

麻酔科

研修指導者名

上村 裕一 松永 明 増田 美奈 長谷川 麻衣子 森山 孝宏 國吉 保
大納 哲也 今村 徹 田代 章悟 竹山 正治 中原 真由美 他

メッセージ

麻酔科の中にも、手術室の麻酔、集中治療、ペインクリニック（疼痛緩和）といろいろな専門があり、また、麻酔にも心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔など専門分野の麻酔があります。麻酔のエキスパートになるにはこれらすべてに関する幅広い知識と技量が必要です。日本麻酔科学会も、“麻酔科専門医とは、学会が行う筆記試験・口頭試問・実技審査に合格し、麻酔科関連の臨床、研究に関する十分な知識と技量を有することを認定された麻酔科関連業務に専従する医師を指す”と規定しています。

そのため、4年間の研修期間中に、心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔の麻酔研修に加えて、集中治療およびペインクリニックの研修を終えることを当科の研修プログラムの到達目標としています。

研修目標

手術中の麻酔管理を通じて、循環・呼吸管理をはじめとする全身管理に精通する。術前・術後管理を行い、周術期管理について精通する。急性・慢性疼痛を有する患者の鎮痛（ペインクリニック）管理に精通する。

研修可能技能

一般的な全身麻酔を行ううえで必要な手技（末梢静脈確保、気管挿管など）、硬膜外麻酔、脊髄くも膜下麻酔、神経ブロック（ペインクリニック領域）、観血的動脈圧測定、中心静脈穿刺 等

取得できる専門医資格技能

- ・麻酔科標榜医
- ・麻酔科専門医
- ・ペインクリニック専門医

特 徴

鹿児島県において鹿児島大学病院は、鹿児島県医療の“最後の砦”です。そのため、当大学病院での手術麻酔研修は、すべての外科系の様々な症例を経験できるという地方ならではの利点があります。また、福岡市立こども病院や国立循環器病研究センターも研修施設に含まれており最先端の心臓手術麻酔を研修することも可能です。さらには研修期間中に鹿児島大学大学院医歯学総合研究科に入学し、麻酔科研修を行いながら研究を行うこともでき、個人個人の希望や能力に合わせた研修が可能となっています。



研修参加条件

卒後臨床研修修了者

研修施設

鹿児島大学病院、鹿児島市立病院、鹿児島市医師会病院、鹿児島医療センター、藤元総合病院（宮崎・都城）、福岡市立こども病院、国立循環器病研究センター など

研修期間

4年

研修プログラム

麻酔科学会では、日本専門医機構の新専門医制度に則った専門医研修プログラムを、独自に2年早く2015年度からスタートさせました。当教室でも麻酔科学会が認定した「鹿児島大学医学部・歯学部附属病院麻酔科専門医研修プログラム」に従って研修を行います。

1. 後期研修の最初の半年から1年間で大学病院で研修し、麻酔管理の基礎を学ぶとともに、基本的な手技を習得します。研修開始直後には、麻酔・ペインクリニック・集中治療に関する約20のレクチャーを受け、基礎知識を習得します。
2. 大学病院での6～12ヵ月の研修後、麻酔科専門医試験受験までに心臓麻酔、小児麻酔、産科麻酔、集中治療、ペインクリニックの研修を修了できるように大学病院及び関連施設で研修を行います。
3. 鹿児島大学病院、鹿児島市立病院、鹿児島医療センターを麻酔研修施設の中心と位置付け、不足する研修を他の関連施設で行います。

鹿児島大学麻酔科 ホームページより



研修病院の症例実績

手術・症例 \ 病院名	鹿児島大学病院	鹿児島市立病院	鹿児島医療センター
全麻酔症例数	3746	2939	1710
心臓麻酔症例数	206	-	250
帝王切開麻酔症例数	122	350	5
小児麻酔症例数	405	294	24

現在研修中の医師数

	大学内(うち大学院生の数)		大学外
卒後3年目	5	(0)	0
卒後4年目	0	(0)	4
卒後5年目	1	(0)	2

プログラムの募集人員及び選考

【募集人員】 10名

研修と大学院の関係

卒後4年目から5年目にかけて希望者は大学院入学
大学院中の学外研修は相談のうえ決定

処 遇

大学病院の医員としての待遇

研修終了後の進路

麻酔科専門医取得後は麻酔科指導医の取得と専門分野の確立を目指す

指導医・専門医

- ・麻酔科指導医 11人
- ・麻酔科専門医 7人
- ・麻酔科標榜医 4人
- ・ペインクリニック学会専門医 3人

プログラムに関する問い合わせ窓口

鹿児島大学大学院医歯学総合研究科
先進治療科学専攻 生体機能制御学講座
侵襲制御学 (麻酔・蘇生学教室)
〒890-8520 鹿児島市桜ヶ丘8-35-1
TEL 099-275-5430 / FAX 099-265-1642
HP <http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~ana-ccm/>

